



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場会社名 株式会社ティラド

上場取引所 東

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嘉納 裕躬

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務部長

(氏名) 金井 典夫

TEL 03-3373-1101

四半期報告書提出予定日 平成28年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	76,168	3.2	1,002	△53.1	1,261	△50.7	620	134.4
27年3月期第3四半期	73,835	6.8	2,136	△26.8	2,558	△30.1	264	△83.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △1,156百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 1,502百万円 (△56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	7.55	—
27年3月期第3四半期	3.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	81,381	43,279	51.8	513.64
27年3月期	82,408	44,848	53.0	531.56

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 42,191百万円 27年3月期 43,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において、平成28年3月期末の配当予定額は、未定です。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,400	0.0	1,000	△69.7	1,200	△67.2	100	△79.4	1.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	83,444,057 株	27年3月期	83,444,057 株
28年3月期3Q	1,301,364 株	27年3月期	1,293,921 株
28年3月期3Q	82,146,301 株	27年3月期3Q	82,154,820 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
5. 補足情報	12
販売の状況(連結)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の国内経済は、良好な収益環境が続いているものの、米国での利上げ局面入り、中国・新興国経済の減速及び原油安の影響を受けて、先行きは悪化傾向にあります。国内の個人消費についても、昨年4月の消費税引き上げ以降、緩やかな回復ペースとなっています。

このような状況の中、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、米国、アジア及び中国において前年同期比増加しましたが、日本及び欧州において減少しました。営業利益は、日本において増加しましたが、米国、欧州及びアジアにおいて大幅な減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失が減少したことにより、前年同期比増益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2,333百万円増加し、76,168百万円（3.2%増）、営業利益は1,135百万円減少し、1,002百万円（53.1%減）、経常利益は1,298百万円減少し、1,261百万円（50.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は356百万円増加し、620百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

連結子会社の当第3四半期連結累計期間の決算日は9月30日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

なお、当第3四半期連結累計期間より、国内3子会社の決算日を12月31日から3月31日に変更しております。該当するセグメントは、その他であります。

セグメント	売上高				営業利益			
	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)	前第3四半期連結累計	当第3四半期連結累計	増減	増減率※ (外貨ベース)
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
日本	41,058	38,899	△2,159	△5.3	△713	△170	543	76.1
米国	13,733	16,984	3,250	12.8	616	△497	△1,114	△173.5
欧州	2,603	2,364	△239	△3.3	△152	△242	△90	△256.5
アジア	9,782	9,756	△26	3.4	1,267	712	△554	△41.3
中国	5,900	6,384	484	1.3	1,009	996	△13	△7.7
その他 (含む消去)	755	1,778	1,023	135.3	107	202	94	87.4
合計	73,835	76,168	2,333	1.5	2,136	1,002	△1,135	△56.4

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高は、軽自動車税増税による落ち込みがありましたが、主要客先の主に北米向け完成車輸出が好調に推移したことにより、前年同期比僅かに増加しました。建設産業機械用売上高は、主要客先の生産調整に伴う受注減が影響し、大幅に減少しました。空調機器用売上高は、今夏の天候不順により、受注が減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、2,159百万円減少し、38,899百万円となりました。

営業利益は、前年同期比543百万円増加し、△170百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は、堅調な米国景気に伴う主要客先の受注増加及び新規受注した機種 of 量産開始等が寄与し、前年同期比大幅に増加しました。建設産業機械用売上高においても、新規受注した機種 of 量産開始により、増加しました。この結果、当該セグメントの円換算売上高は、為替要因もあり、3,250百万円増加し、16,984百万円となりました。

営業利益は、急激な受注増加に伴う生産混乱の影響により、人件費、スクラップ費用及び輸送費等が想定以上に増加し、前年同期比1,114百万円減少し、△497百万円となりました。

③ 欧州

自動車用売上高は、ロシアにおいて経済情勢悪化により、既存機種が得意先販売不振の影響を受けましたが、新規受注機種の量産開始等が寄与し、前年同期比増加しました。空調機器用売上高は、チェコにおいて主要客先の受注減が影響し、大幅に減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前年同期比239百万円減少し、2,364百万円となりました。

営業利益は、前年同期比90百万円減少し、△242百万円となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、タイにて新規受注機種の量産開始等が寄与し、増加しましたが、インドネシアにおいて景気落ち込みの影響が継続し、減少しました。建設産業機械用売上高は、タイにおいて得意先の生産調整に伴う受注減により、減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、外貨ベースでは前年同期比増加しましたが、為替の影響により26百万円減少し、9,756百万円となりました。

営業利益は、前年同期比554百万円減少し、712百万円となりました。外貨ベースでは、前年同期比41.3%の減益となりました。

⑤ 中国

自動車用売上高は、中国国内市場の低迷による受注減少により、前年同期比減少しました。建設産業機械用売上高においても減少しましたが、新規参入したモータービジネスにおいて量産を開始しました。この結果、当該セグメントの売上高は、為替要因もあり、484百万円増加し、6,384百万円となりました。

営業利益は、前年同期比13百万円減少し、996百万円となりました。外貨ベースでは、前年同期比7.7%の減益となりました。

⑥ その他

国内子会社における運送業等の事業活動を含むその他セグメントの売上につきましては、前年同期比1,023百万円増加し、1,778百万円となりました。当第3四半期連結累計期間より、当該セグメントの国内3子会社の決算日を12月31日から3月31日に変更したことにより、12か月分の売上が計上されたことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券の時価下落等により、81,381百万円（前連結会計年度末比1,027百万円減）となりました。

負債は、借入金増加等により、38,102百万円（542百万円増）となりました。

純資産は、主に為替換算調整勘定の減少等により、43,279百万円（1,568百万円減）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比1,693百万円減少し、6,111百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比461百万円減少し、2,834百万円のプラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、支出が前年同期比88百万円増加し、5,745百万円のマイナス及び財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期比1,248百万円増加し、1,378百万円のプラスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は予定通り推移しており、平成27年11月6日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

連結子会社のうち決算日が12月31日であった、アスニ(株)、東和運輸(株)及び東和興産(株)については、従来、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行ってまいりましたが、同社が決算日を3月31日に変更したことに伴い、当第3四半期連結累計期間は平成27年1月1日から平成27年12月31日までの12か月間を連結しております。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,450	5,836
受取手形及び売掛金	19,426	19,885
電子記録債権	1,422	1,858
有価証券	492	522
商品及び製品	1,608	1,877
仕掛品	291	433
原材料及び貯蔵品	4,969	4,415
繰延税金資産	797	691
その他	3,084	3,203
貸倒引当金	△34	△40
流動資産合計	39,507	38,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,400	6,036
機械装置及び運搬具(純額)	12,892	12,405
土地	2,393	2,564
リース資産(純額)	230	180
建設仮勘定	4,475	6,036
その他(純額)	2,422	2,194
有形固定資産合計	28,815	29,418
無形固定資産		
その他	842	763
無形固定資産合計	842	763
投資その他の資産		
投資有価証券	10,321	9,725
長期貸付金	303	302
退職給付に係る資産	631	593
繰延税金資産	28	22
その他	1,991	1,901
貸倒引当金	△33	△28
投資その他の資産合計	13,243	12,515
固定資産合計	42,901	42,698
資産合計	82,408	81,381

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,555	14,633
短期借入金	6,333	9,430
リース債務	754	711
未払法人税等	350	263
未払費用	2,206	2,345
賞与引当金	1,259	683
役員賞与引当金	55	13
製品保証引当金	68	85
設備関係支払手形	125	175
その他	2,738	1,668
流動負債合計	27,447	30,010
固定負債		
長期借入金	5,225	4,271
リース債務	1,294	804
繰延税金負債	3,343	2,788
役員退職慰労引当金	7	0
退職給付に係る負債	26	27
資産除去債務	87	88
その他	126	110
固定負債合計	10,112	8,091
負債合計	37,560	38,102
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,545	8,545
資本剰余金	7,473	7,473
利益剰余金	22,290	22,500
自己株式	△403	△405
株主資本合計	37,906	38,114
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,165	1,660
為替換算調整勘定	2,875	1,701
退職給付に係る調整累計額	720	715
その他の包括利益累計額合計	5,761	4,077
新株予約権	39	38
非支配株主持分	1,140	1,049
純資産合計	44,848	43,279
負債純資産合計	82,408	81,381

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	73,835	76,168
売上原価	65,691	69,240
売上総利益	8,143	6,927
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	860	829
給料及び手当	1,490	1,540
賞与引当金繰入額	147	134
役員賞与引当金繰入額	32	13
退職給付費用	75	59
福利厚生費	545	651
製品保証引当金繰入額	69	43
研究開発費	915	627
その他	1,870	2,026
販売費及び一般管理費合計	6,006	5,924
営業利益	2,136	1,002
営業外収益		
受取利息	72	52
受取配当金	187	223
持分法による投資利益	215	243
為替差益	35	—
その他	110	93
営業外収益合計	620	611
営業外費用		
支払利息	135	135
為替差損	—	187
投資事業組合運用損	1	17
貸倒損失	52	—
その他	9	11
営業外費用合計	198	352
経常利益	2,558	1,261
特別利益		
固定資産売却益	0	45
投資有価証券売却益	207	—
新株予約権戻入益	0	1
特別利益合計	208	47
特別損失		
固定資産売却損	7	4
固定資産除却損	131	52
ゴルフ会員権評価損	1	—
課徴金等	1,398	110
特別損失合計	1,539	167
税金等調整前四半期純利益	1,228	1,141
法人税、住民税及び事業税	828	727
法人税等調整額	96	△189
法人税等合計	925	538
四半期純利益	303	603
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	38	△17
親会社株主に帰属する四半期純利益	264	620

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	303	603
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	766	△505
為替換算調整勘定	255	△1,058
退職給付に係る調整額	24	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	151	△190
その他の包括利益合計	1,198	△1,759
四半期包括利益	1,502	△1,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,507	△1,063
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△92

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,228	1,141
減価償却費	3,410	4,015
退職給付費用	38	△1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△118	38
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	△7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	6
賞与引当金の増減額(△は減少)	△608	△575
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△45	△41
製品保証引当金の増減額(△は減少)	27	16
固定資産除却損	131	52
固定資産除売却損益(△は益)	6	△41
課徴金等	1,398	110
受取利息及び受取配当金	△257	△275
支払利息	135	135
持分法による投資損益(△は益)	△215	△243
売上債権の増減額(△は増加)	△2,105	△1,199
たな卸資産の増減額(△は増加)	△948	△78
仕入債務の増減額(△は減少)	2,336	1,300
有価証券売却損益(△は益)	△207	—
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△274	△96
その他の流動負債の増減額(△は減少)	699	328
その他	△227	112
小計	4,406	4,697
利息及び配当金の受取額	507	505
利息の支払額	△132	△135
法人税等の支払額	△1,174	△905
課徴金等の支払額	△310	△1,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,295	2,834
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,140	△5,412
有形固定資産の売却による収入	7	159
投資有価証券の取得による支出	△0	△246
投資有価証券の売却による収入	369	—
貸付けによる支出	△494	—
その他	△397	△246
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,656	△5,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	670	394
長期借入れによる収入	793	1,953
長期借入金の返済による支出	△164	△110
非支配株主からの払込みによる収入	26	1
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△657	△410
その他	△535	△447
財務活動によるキャッシュ・フロー	130	1,378
現金及び現金同等物に係る換算差額	198	△161
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,031	△1,693
現金及び現金同等物の期首残高	8,372	7,805
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,341	6,111

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	41,058	13,733	2,603	9,782	5,900	73,079	755	73,835
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	4,380	135	2	96	336	4,950	2,230	7,181
計	45,438	13,869	2,606	9,878	6,237	78,030	2,986	81,016
セグメント利益又は 損失(△)	△713	616	△152	1,267	1,009	2,028	189	2,218

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,028
「その他」の区分の利益	189
セグメント間取引消去	△81
四半期連結損益計算書の営業利益	2,136

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)3	合計
	日本	米国	欧州	アジア	中国	計		
売上高								
外部顧客への売上高	38,899	16,984	2,364	9,756	6,384	74,390	1,778	76,168
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	4,571	205	10	131	486	5,405	2,266	7,671
計	43,471	17,189	2,374	9,888	6,871	79,795	4,044	83,839
セグメント利益又は 損失(△)	△170	△497	△242	712	996	800	229	1,029

(注) 1. 当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」、及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

2. 各報告セグメントに属する主な国又は地域

欧州……………チェコ・ロシア

アジア……………タイ・インドネシア・ベトナム

3. 「その他」の区分は、報告区分に含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	800
「その他」の区分の利益	229
セグメント間取引消去	△26
四半期連結損益計算書の営業利益	1,002

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

5. 補足情報
販売の状況（連結）

営業年度 用途	前第3四半期連結 累計期間 (平成26年4月1日 ～平成26年12月31日)		当第3四半期連結 累計期間 (平成27年4月1日 ～平成27年12月31日)		差引		前連結会計年度 (平成26年4月1日 ～平成27年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
自動車用	46,233	62.6	49,783	65.4	3,550	7.7	66,370	64.2
建設産業機械用	18,636	25.2	16,354	21.5	△2,281	△12.2	24,477	23.6
空調機器用	6,699	9.1	6,014	7.9	△685	△10.2	8,745	8.5
その他	2,265	3.1	4,014	5.2	1,749	77.2	3,849	3.7
合計	73,835	100.0	76,168	100.0	2,333	3.2	103,442	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。